

「Yahoo!学習情報」で専門学校の 資料や願書のオンライン請求が可能に！ 複数条件から学校の絞り込みができるよう 大幅リニューアルも

2001年5月24日

ヤフー株式会社

「Yahoo!学習情報」で専門学校の 資料や願書のオンライン請求が可能に！ 複数条件から学校の絞り込みができるよう 大幅リニューアルも

(「Yahoo!学習情報」のアドレス：edu.yahoo.co.jp)

日本最大のアクセスを誇るウェブサイトYahoo! JAPAN（本社：東京都港区、社長：井上 雅博）は株式会社JSコーポレーション（本社：大阪市北区、社長：米田 英一）と提携し、学習情報サービス「Yahoo!学習情報」の専門学校情報コーナー「専門学校情報ステーション」でユーザーの興味のある職業や資格、地域など複数の条件から該当する専門学校を検索できるようリニューアルするとともに、それら学校の資料や願書の請求がオンラインで行えるサービスを本日より開始しました。

従来の「専門学校情報ステーション」は、約3000校の専門学校を文部科学省の区分方法にもとづいた「工業」、「農業」、「医療」などの8つの「分野別」と「各都道府県別」の2段階によって表示していました。今回の大幅リニューアルで、よりユーザーのニーズに即した専門学校を簡単に検索できるよう「語学・国際・旅行系」や「マスコミ・音楽系」などジャンルごとに182種類の「目指せる職業別」や138種類の「目指せる資格別」からの絞り込みが可能で、あわせて「都道府県別」、「任意のキーワード」など複数の条件での絞り込みが可能になりました。

また、これら一部の専門学校の資料や願書の請求をそのままオンラインで一元的に行えるようになり、ユーザーは興味のある学校ごとにその都度資料や願書の請求を行う必要がなく、大変効率的に学校を選択することができます。

「Yahoo!学習情報」はこれからも専門学校情報の「専門学校情報ステーション」や大学・短大情報の「大学情報ステーション」、「短大情報ステーション」など各種学校情報をまとめた「がんばれ受験生」のコーナーのデーター追加およびオンラインでの資料・願書請求、出願可能校の

拡充に努めるだけでなく、入試・資格試験向け学習サービスの提供、お稽古ごとなどのレッスン情報など、スキルアップを目指す人のあらゆるニーズに合う総合学習情報サイトとして、さらなる拡充を目指していきます。

【Yahoo!学習情報】 edu.yahoo.co.jp

「Yahoo!学習情報」では、全国の大学、短期大学、専門学校に関する情報や、大学への入学に効果的な学習サービス、さらに入試・資格情報や資格試験向けスクール、通学・通信講座情報、音声によるTOEICデイリーミニテスト、試験解答速報サービスなどを提供しています。これら一部のサービスはiモードまたはJ-スカイに対応した携帯電話向けサービス「Yahoo!モバイル」(<http://mobile.yahoo.co.jp/>)からも無料で利用できます。

【Yahoo! JAPAN】 www.yahoo.co.jp

Yahoo! JAPAN（登録銘柄・コード番号 4689）は1か月あたり約1996万人のユニーク・ユーザー数※と、一日1億9000万ページビューのアクセスを誇る総合情報サイトで、ディレクトリ・キーワード検索サービスをはじめ、ニュース速報や天気予報、株価情報、企業情報、スポーツ速報、旅行情報、テレビ番組表、大学受験と資格情報、地図情報、就職・転職情報、自動車カタログ情報、鉄道や空路の経路情報、不動産物件の賃貸・売買情報、グルメ情報、占い情報、インターネット上での音声・動画配信サービス、コンピュータ関連情報、辞書検索機能、音楽関連情報などの情報提供サービス、ネットワーク型対戦ゲーム、掲示板、パーソナルチャットツール機能、グリーティングカードサービス、ホームページ開設サービス、スケジュール管理、チャットなどのコミュニティー・サービス、ショッピング、オークションなどのコマース・サービス、さらにこれらの情報をカスタマイズ編集できるサービス、子ども向け検索サイト、携帯端末向けサービス等、広範囲にわたるコンテンツを提供しています。

Yahoo!のグローバルネットワークは、アメリカをはじめ、日本、カナダ、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、イタリア、イギリス/アイルランド、スウェーデン、スペイン、スペイン語、デンマーク、ドイツ、フランス、ノルウェー、アジア、オーストラリア/ニュージーランド、韓国、香港、シンガポール、台湾、中国、中国語、インドの世界24の国や地域別のサイト、12言語でサービスを運営しています。

※（株）日本リサーチセンターのインターネット視聴率調査レポート（JAR Report vol. 29：調査期間2001/3/26～2001/4/22）による視聴率86.8%（NAR：4週間に1度以上の訪問者の比率）をもとに、日本のインターネットユーザーを約2,300万人として算出。